

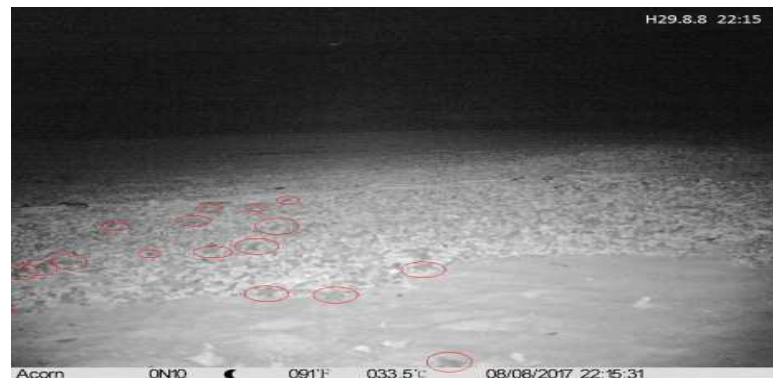
ウミガメ類の産卵状況について

平成29年9月

沖縄防衛局

- ウミガメ類の上陸状況調査（事後調査）において、海浜部にウミガメ類の上陸跡（足跡やボディーピット）及びウミガメ類の産卵巣らしき地点（平成29年5月30日～7月30日 6箇所）を確認。
- 孵化、稚ガメが降海すると想定される2～3か月後まで、産卵巣の周囲をフェンスで囲み保護を実施し、移動経路となる海浜部の改変を回避し、稚ガメの降海経路を整備するなどの対策。
- 部外の専門家より、「孵化を確認した産卵巣については、孵化後10日間程度は引き続き監視を行い、それ以降孵化が確認されなければ終了したと考えてよい、また、産卵から3か月を過ぎても稚ガメの降海が確認されない場合は、それ以降の孵化はないと考えてよい。」旨の指導・助言を得たところ。
- 9月27日現在、稚ガメの降海が確認されていない産卵巣らしき地点は2か所（地点1、6）あるが、これらは、当分の間、残置しておくこととし、工事を実施する際は、その旨を部外の専門家及び環境監視等委員会委員に報告をした上で着手する。

※重要な種の保護の観点から表示していません。



監視カメラによる孵化確認(8月8日)

産卵及び孵化の確認状況（9月27日現在）

地点番号	産卵巣らしき地点 確認日	種名	孵化確認日	産卵巣らしき地点 確認日からの日数	確認個体数
地点1	5月30日	アカウミガメ	確認できず	4ヶ月	—
地点2	6月12日	アカウミガメ	8月1日、13日	50日後	11個体
地点3	6月15日	アカウミガメ	8月7日、9日、12日	53日後	5個体
地点4	6月19日	アカウミガメ	8月9日、12日	51日後	3個体
地点5	6月23日	アカウミガメ	8月8日、10日、11日	46日後	44個体
地点6	7月30日	アオウミガメ	確認できず	2ヶ月	—



地点1に設置した稚ガメの降海経路